

令和4年4月15日

新潟情報専門学校

概要・目標

1. 基本情報

学校名	新潟情報専門学校
住所	〒950-0901 新潟市中央区弁天 2-3-13
認可年月日	昭和 52 年 12 月 9 日
校長名	吉川 広

2. 特色

産学研連携による 実践教育	<p>当校は、システム・宇宙開発、情報教育、研究開発の3つの領域を基礎とする「産学研」の複合グループ「eDCグループ」の一員です。</p> <p>グループのパートナー企業である株式会社エスシーシーと宇宙技術開発株式会社からフィードバックされてくる産業界の最新技術・最先端の知識を教育カリキュラムに反映させています。</p> <p>地上高速専用回線を利用した遠隔教育システム(PINE-NET II)や e-Learning 環境の構築も、こうした産業界からの発想です。また、これらの仕組みを用い、定常的に時代に適応した教育コンテンツが供給されるシステムの運用を可能にしたのは、北海道情報技術研究所の協力によるものです。</p>
遠隔教育システム (PINE-NET II) (パソコン)	<p>当校は、ライブ形式の放映授業だけでなく、VOD(ビデオ・オン・デマンド)機能や、受講者からの質問を受けたり、アンケートを集計したりする双方向機能などを備えた、利便性の高い遠隔教育システム(PINE-NET II)を持っています。</p> <p>この遠隔教育システム(PINE-NET II)を使った新しい形態の授業は、北海道情報技術研究所内にある「メディア教育センター(北海道江別市)」のスタジオや当校のグループ校スタジオから、専門学校向け、北海道情報大学通信教育部向けの高品質な講義映像を受講することができます。</p>
資格と就職	<p>当校では、開校以来、資格取得のためのデータを蓄積した高い精度の試験対策授業をカリキュラムに組み込んでおり、情報処理国家試験においては、県内トップレベルの取得者数を誇っています。</p> <p>また、当校では一人ひとりにあった就職サポートで常に高い就職実績を誇っています。</p>

3. 教育理念と目標とする人材像

<p>教育理念</p>	<p>IT 人材育成に関する国策の推進役を担うとともに、IT 企業が求める実践的な IT 人材を育成することにより、情報社会の進展に寄与する。</p>
<p>目標とする人材像</p>	<p>情報システム分野の学科では、コンピュータの基礎から高度な専門知識・技術までを修得するとともに、システムの設計・アプリケーションソフトの開発に必要な関連知識や情報セキュリティ技術を身につけ、システムに関する幅広い知識・技術と、柔軟に対応できる思考能力を持つ、情報社会に欠くことのできないエンジニアを育成する。特に、3年課程では2年次からの専攻選択により、情報システム専攻ではセキュリティやネットワークに強いシステムエンジニアを、AI システム専攻では AI エンジニアをはじめとした、AI・IoT・ビッグデータなどを扱う先端 IT 人材を育成する。</p> <p>マルチメディア分野の学科では、情報処理に必要なコンピュータに関する基礎知識や技術を身につけた上で、コンピュータ上でのデザインを基礎から学び、CG 制作や Web デザイン、ホームページ制作などのマルチメディアシステムが構築できるクリエイターを育成する。</p> <p>大学併修の学科では、専攻共通カリキュラムにより、コンピュータの基礎から高度な専門知識・技術までを修得するとともに、広い教養と企業経営の関連知識を有し、情報戦略計画の策定にトップリーダー的思考で参加できる「経営」情報化人材を育成する。加えて、3年次からの専攻選択により、情報システム専攻では経営戦略を担うセキュリティやネットワークに強いシステムエンジニアを、AI システム専攻では経営情報と IT 技術から最適な AI システムを開発する AI エンジニアを、情報メディア専攻ではマルチメディア技術とシステム開発技術を兼ね備えたスペシャリストを、医療情報システム専攻では医療関係の IT 化を支える医療情報技師や医療系システムエンジニアを育成する。</p>
<p>卒業認定の方針 ディプロマポリシー</p>	<p>教育理念および目標とする人材像に基づき、実践的な IT 人材として必要な以下の能力を身に付け、学則で定める修業年限以上在籍し、所定の科目を履修した学生に対して卒業を認定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報システム開発の知識と技術を修得し問題解決に活用できる ・コミュニケーション力を持ち、他者と協働できる ・倫理観を持って行動できる

4. 沿革

昭和 45(1970)年 4月	新潟県で最初のコンピュータ教育の専門学校として「新潟電子計算機専門学校」を開校
昭和 58(1983)年 4月	新潟市中央区弁天 2 丁目に新校舎落成
昭和 59(1984)年 4月	コンピュータを活用した教育システム(PINE-CAI)をスタート
昭和 63(1988)年 3月	経済産業省の「情報化人材育成連携機関委嘱校」の認定を受ける
平成 3(1991)年 4月	衛星通信教育システム(PINE-NET)による衛星授業をスタート
平成 6(1994)年 4月	北海道情報大学新潟教育センター併設
平成 7(1995)年 8月	経済産業省の「情報化人材育成学科Ⅱ類」の認定を受ける
平成 11(1999)年 7月	新潟県で唯一、経済産業省の「情報化人材育成学科Ⅰ類」の認定を受ける
平成 13(2001)年 4月	「新潟電子計算機専門学校」から「新潟情報専門学校」に校名を変更
平成 17(2005)年 11月	「新潟市 IT 人材ステップアップ特区」の認定を受ける (基本情報技術者試験における午前免除校としての認定を受ける)
平成 20(2008)年 4月	高速専用インターネットを利用した最先端の双方向型遠隔教育システム(PINE-NETⅡ)によるメディア授業をスタート
平成 26(2014)年 3月	文部科学省の「職業実践専門課程」の認定を受ける
平成 29(2017)年 4月	全国の大学・専門学校において初となる「iCD Silver Plus」の認証を取得する
平成 31(2019)年 4月	iCD 活用企業認定制度で、教育機関で唯一の「iCD Gold ☆」の認証にランクアップする

5. 連絡先

住所	〒950-0901 新潟市中央区弁天 2-3-13
電話番号	025-241-1181
FAX 番号	025-245-0886
E メールアドレス	info@nics.ac.jp